

国内鉄鋼メーカーで初めて

風力発電 重要部品用鋼材のサプライヤーとして 「TPG 認証」を取得

山陽特殊製鋼株式会社（代表取締役社長 宮本 勝弘、本社姫路市）は、国内鉄鋼メーカーで初めて、風力発電機の重要部品用鋼材のサプライヤーとして「TPG（Transportation & Power Generation）認証」（以下「TPG 認証」）を取得しました。

TPG 認証とは、輸送および発電関連の製品の製造に関して、鉄鋼製造・熱処理・非破壊試験などの認証分野ごとに規定される TPG 要求事項を満たしていることを証明する米国の認証制度です。すでに一部の風力発電機メーカーが、サプライヤーに対する TPG 認証取得の義務付けを決定しています。

当社は、特殊鋼製造の量産工程において、最適なプロセスの開発および品質管理により、非金属介在物が極めて少ない高纯净度鋼の製造を実現しており、お客様が製造する各種部品の長寿命化などに貢献しています。このような纯净度の高い特殊鋼を安定的に製造することのできる当社の信頼性の高い製造技術およびその品質管理体制について、鉄鋼製造分野の TPG 要求事項を満たしていることが認められ、当社は国内鉄鋼メーカーとして初めて TPG 認証を取得しました。



カーボンニュートラル社会の実現に向けた風力発電の導入拡大が見込まれています。

なお、当社は、高い生産性で特殊鋼を製造できる連続鋳造法に加えて、風力発電機の大型ベアリング等に使用される大径鋼材の製造が可能な造塊法についても認証を取得しており、双方の工程での認証は世界でも初めてとなります。

これにより、風力発電機のベアリングをはじめとする重要部品に、TPG 認証が必要となる場合においても、素材として当社の特殊鋼材料を使用することが可能となります。当社は引き続き、纯净度の高い特殊鋼製品の開発・製造・提供を通じて、カーボンニュートラル社会の早期実現に貢献してまいります。

以上